



6月議会へ 一般質問 (坂本昌栄議員)

保険証の廃止後危惧される事項への対応は

健康福祉部長マイナカード取得困難者には資格確認書を交付する

鶴岡市議会6月定例会6日の一般質問で、日本共産党の坂本昌栄議員が、①高齢者施設等でのマイナンバーカードの管理及び保険証の廃止に伴う対応、②地域包括支援センター、③都市計画道路苗津大山線の改良について、取り上げました。

問 高齢者施設等での保有率は把握していないが、数値を踏まえると高くないと推測する。

答 高齢者施設等での保有率は把握していないが、数値を踏まえると高くないと推測する。

マイナカード、施設等への支援は



本市の高齢者の年代別保有率や、高齢者施設等における保有率は、

問 マイナンバーカードの保有率は4月現在、全人口の73・7％と公表されているが、

答 60代83・4％、70代82・2％、80代67・8％

朝日スーパーライン整備・利用を

▽6月17日、朝日スーパーライン利用促進協議会総会に出席し、鶴岡市の県議5人を代表して来賓の挨拶をおこないました。

▽同協議会は「村上市と鶴岡市が連携して、両市を結ぶ朝日スーパーラインの沿線地域の豊かな自然や観光資源を活かし、道路の利用を促進するとともに、利用者が安全、安心に道路を利用するための必要な取組を行うことを目的とする」会で、両市長が交互に会長を務め、毎年、両県に道路整備要望書を提出する他、写真コンテストをおこなっています。



▽スーパーラインは、村上市側が37・3km、鶴岡市側が14・7kmの山岳道路で、豪雪・豪雨等のため毎年補修工事等が必要となります。令和4年8月には豪雨災害に見舞われて村上市側が不通となり、復旧・開通まで8年程度かかり、

(原議 関 徹)

について、指針やマニュアル等を示す必要があるのではないか。

問 保険証の廃止後、高齢者施設等で危惧されている事項についての対応はどうか。

答 健康福祉部長 施設入所者でカード取得自体が困難な人は、保険証に変わる資格確認書を交付する。

問 暗証番号の設定や管理に不安がある人の負担軽減として、顔認証の選択も可能としている。

地域包括支援セの体制強化は

問 地域包括支援センター担当エリア区分の地域差と、第1号被保険者の人数の現状は。

答 健康福祉部長 中学校区をエリアとした区分だが、1620人から6852人と、地域によって高齢者人口の数に違いがあり、区分見直しの検討も必要と考

問 配置基準は3人で、6000人以上のセンターに1人の加配はあるが、それ以外の対応はどうか。

答 健康福祉部長 特に困難事例に対し、成年後見人制度の利用に係る家庭裁判所への申し立てや、高齢者虐待等について、市の担当課との検討や、訪問に同

問 苗津大山線の整備と課題は

問 都市計画道路苗津大山線の現状と認識は

	声	SDG	フオ	共産党	リハ	希望	公明党	創政クラブ					尾形昌彦 議長													
	遠藤初子	草島進一	田中宏	南波純	石井清則	工藤博	長谷川剛	坂本昌栄	菅井巖	加藤鉦一	本間信一	阿部寛		中沢深雪	佐藤麻里	秋葉雄	富樫正毅	黒井浩之	佐藤博幸	佐藤久樹	本間正芳	佐藤昌哉	五十嵐一彦	小野由夫	本間新兵衛	洪谷耕一
医療機関・介護施設へのさらなる支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善を求めるための意見書の提出に関する請願	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鶴岡市議会会議規則第46条(再付託)に基づく請願の委員会審査を再度求める動議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

可決された意見書の趣意の請願を採択

6月議会閉会「ケア労働者の処遇改善」自公系会派など反対

鶴岡市議会6月定例会は、4日から21日まで開かれ、当局提案の議案15件が全会一致で可決承認されました。

「医療機関・介護施設へのさらなる支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇改善を求めるための意見書の提出に関する請願」(山形県医労連)は、賛成少数で不採択となりました。

13日の厚生常任委員会(坂本昌栄委員長)の審査では、請願者の発言が認められ、休憩中に趣旨説明が行われ

た後、会議を再開し、質疑なく、反対討論が1件あって、賛成2、反対3で、不採択となりました。

「再付託」求め動議

20日の本会議では、加藤鉦一議員が動議を提出。「昨年12月議会では、議員発議で処遇改善を求める意見書を全会一致で可決したが、今回は同様の趣旨の請願を、質疑なく不採択としたことは、審査が不十分であり、再度委員会審査を求める」と述べ、鶴岡市議会会議規則第46条に基づき「再付託」を提案しました。

菅井巖議員が動議に賛成し、採決の結果動議は否決されました。議会は、「一事不再議の原則」があり、一度議決した案件は、同一会期中には再び審査できません。

その例外として、会議規則第46条に、「なお審査又は調査の必要があると認めるとき」は、委員会に「再付託」できるとあります。

委員会で請願内容に問題があれば、質疑で明らかにすべきです。質疑なく、一方的に反対討論で不採択にしたことは、請願者と市民に「問答無用」の不誠実となります

本会議での討論は、菅井巖議員と草島進一議員が賛成討論、佐藤博幸議員と工藤博議員

議員発議の意見書は2件、全会一致決議されました。

「聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書の提出について」は、秋葉雄議員(公明党)が提出。難聴に悩む高齢者が、医師や専門家の助言のもとで、自分に合った補助器を積極的に活用する環境を整えること等を政府に求めています。

「女性差別撤廃条約の採択を求める意見書の提出について」は、坂本昌栄議員(共産党)が提出。

女性差別撤廃条約は1979年に国連総会

(1面のつづき)

建設部長 全体延長5470mの70%、3820mが16mの道路幅員で完成している。

令和3年度の調査で、12時間当たりの交通量が青柳町で7820台、文園町9158台であり、交通量が多い路線である。

沿道には小学校3つ、スーパーやコンビニ等、人が集まりやすい状況にあり、歩道整備の必要性がある。

市整備計画の中で優先度と位置付けはどうか。

建設部長 次期整備計画路線として考え、歩道の連続性や渋滞解消、高齢者や児童・生徒の安全性確保の観点から、優先度の高い路線である

問 具体的な整備と課題はどうか。

建設部長 財源は、国の防災・安全交付金を活用したい。

整備の課題は、安定した財源確保と歩道整備に必要な用地の確保であり、沿道の地権者の理解と協力が不可欠である。

問 歩道整備は。

建設部長 本格的な着手まで時間がかかるため、路肩部のカラー化や、横断者注意などの注意喚起文字など、公安委員会や地元町内会の意見を聞き検討・対応していく。

で採択され、日本は1985年に批准しています。

女性差別撤廃条約の締約国189か国中、115か国が選択議定書を批准している中で、日本はまだ批准していないことから、政府に速やかな批准を求めています。

土木課入札結果 () 内は予定価格

- 6月20日入札分
 - ・都市計画道路3・4・19号山王町本町線道路改良工事(本町一丁目地内)(入札2業者)
 - (株)佐藤工務 50,500,000円(51,040,000円)工期~7/1/31(落札率98.94%)
 - ・堂ノ前線雪崩防止柵設置工事(第2工区)(越沢地内)(入札1業者)
 - (株)アツケン 10,000,000円(10,170,000円)工期~11/29(落札率98.33%)
 - ・茅原高田平京田線道路改良工事(荒井京田地内)(入札4業者)
 - (有)大地工営 6,800,000円(7,010,000円)工期~10/11(落札率97.00%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

- 7月12日入札分
 - ・市公共下水道 宝田・栄工区污水管渠整備事業(湯野沢地内ほか)中止
- 6月25日入札分
 - ・市公共下水道事業 污水2E064号路面復旧工事(宝田二丁目地内)中止
- 6月19日入札分
 - ・市公共下水道事業 污水12号幹線改良工事(宝田三丁目地内)(入札3業者うち2業者辞退)
 - (株)佐藤工務 35,700,000円(35,710,000円)工期~10/31(落札率99.97%)
- 6月17日入札分
 - ・市公共下水道事業 污水1号幹線ほか人孔改良工事(みどり町ほか地内)(入札11業者うち1業者辞退)
 - (株)諏訪建設 16,200,000円(16,800,000円)工期~10/31(落札率96.43%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

- 6月10日入札分
 - ・漏水修理等に伴う路面復旧工事(大西町他地内)(入札4業者)
 - (株)三庄 15,800,000円(16,190,000円)工期~10/31(落札率97.59%)